

3. 商業者アンケート調査結果

3. 商業者アンケート調査結果

3-1 商業者アンケート調査の概要

1) 調査の目的

久留米市の地域商業は、郊外型商業施設などの出店や消費者の購買形態の多様化などの影響を受け、店舗の閉店が生じるなど厳しい状況となっている。特に、生鮮食料品や日用品などを取り扱う店舗が減少したことにより、移動手段が充分でない方々にとって、日常の買い物が不便となる問題が生じてきている。

そこで、商業活性化の一つの方策として考えられる買い物支援策を検討するために、久留米市内の小売業などを営む事業所の買い物支援サービスの実施状況や今後の実施意向、実施に向けた条件・課題などを把握するものである。

2) 調査対象、方法など

①調査対象者

久留米商工会議所、久留米南部商工会、久留米東部商工会、田主丸町商工会の会員の中で、小売業、飲食サービス業、生活関連サービス業を営む事業所

②配布数

1,668票

(内訳)

○小売業(1,062事業所)・・・食肉小売業、鮮魚小売業、野菜・果物小売業、医薬品・化粧品小売業など

○飲食サービス業(395事業所)・・・飲食店(店内で飲食するもの)、持ち帰り飲食サービス業など

○生活関連サービス業(211事業所)・・・洗濯業、理容業、美容業など

③調査方法

郵送配布、郵送回収(無記名)

④調査期間

平成25年7月17日～8月9日

⑤回収数(回収率)

560票(33.6%)

3) 集計・分析上の留意点

- ①集計は、小数点第 2 位を四捨五入して小数点第 1 位の数字を表示しているため、回答比率の合計が 100%にならない場合がある。
- ②複数回答が可能な設問の場合、その回答比率の合計は 100%を超える場合がある。
- ③文中の選択肢の表記は「 」としている。
- ④表・グラフ・文中に示す選択肢はスペースの関係上、文言を短縮表記している場合がある。
- ⑤数表、図表に表す“N”は、比率計算上の基数（標本数）である。
- ⑥「その他」の具体記述や自由意見については、わかりやすくするために修正した部分や、類似した複数の意見を統合した部分などがあるが、原文の意味を変えるような修正は行っていない。

3-2 事業所の概要

1) 業種（大分類）

問 1-1：業種について教えてください。

該当する業種を選んで、いくつでも○をつけてください。

○「小売業」が54.6%と最も高くなっている。

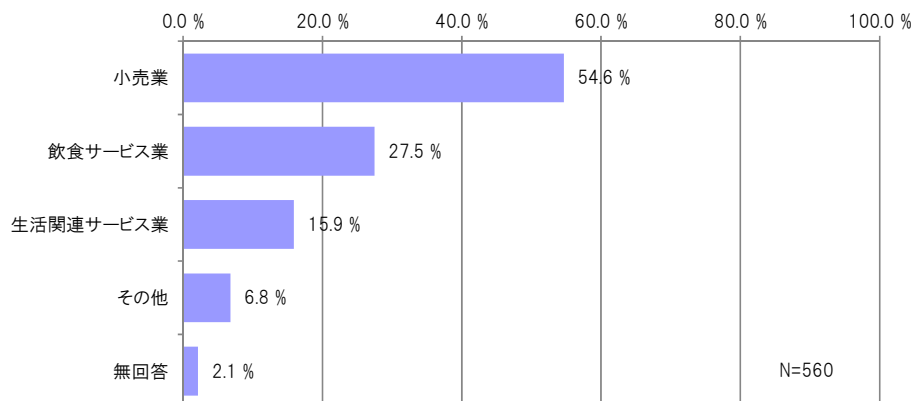


図 66 事業所の業種別内訳（大分類）：全体集計

【「その他」の具体的な記入内容】

卸売業・・・電気製品卸売業、小麦粉・米の卸売業、鮮魚卸売業、衣料品卸売業 など
 製造業・・・調味料製造業、手袋製造業、酒類製造業 など
 上記以外の業種・・・不動産賃貸業、自動車整備業 など

①業種（詳細分類）

問 1-2：左（問 1-1）で○をつけたそれぞれの業種の中で、さらに詳しくおうかがいします。
該当する業種全てに○をつけてください。

i) 小売業内訳

○「その他飲食料品小売業」が 21.6%と最も高く、次いで「その他小売業」が 19.6%、「織物・衣服・身の回り品小売業」が 16.7%となっている。

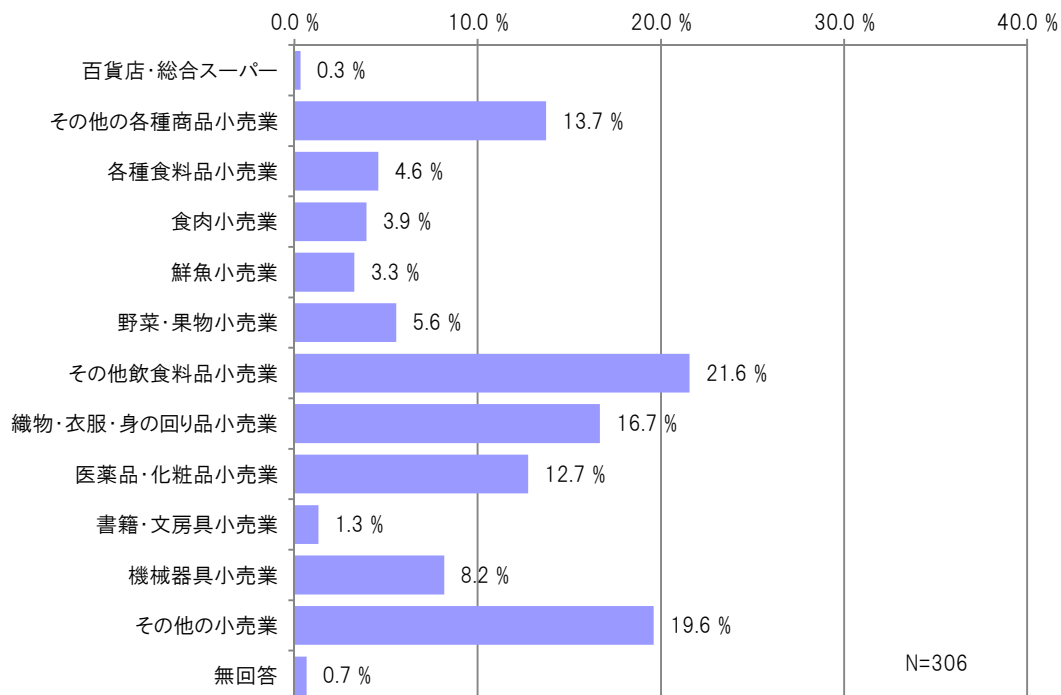


図 67 事業所の業種別内訳（詳細分類）：小売業

【選択肢の業種の詳細説明および「その他」の具体的な記入内容】

- ・百貨店・総合スーパー・・・衣・食・住にわたる各種の小売を行ない、従業員数が常時50人以上の店舗
- ・その他の各種商品小売業・・・衣・食・住にわたる各種の商品を小売し、従業員が常時50人未満の店舗
- ・各種食料品小売業・・・主として各種食料品を一括して一事業所で小売する店舗
(各種食料品店、食品スーパーなど)
- ・その他飲食料品小売業・・・上記選択肢以外で飲食料品を販売している店舗
具体的な記入内容 酒、コンビニエンスストア、乳製品、菓子類 など
- ・その他の小売業・・・上記選択肢以外の商品を小売する店舗
具体的な記入内容 燃料販売、新聞販売 など

ii) 飲食サービス業内訳

○「飲食店（店内で飲食するもの）」が81.8%と最も高く、次いで「持ち帰り飲食サービス業」が27.9%となっている。

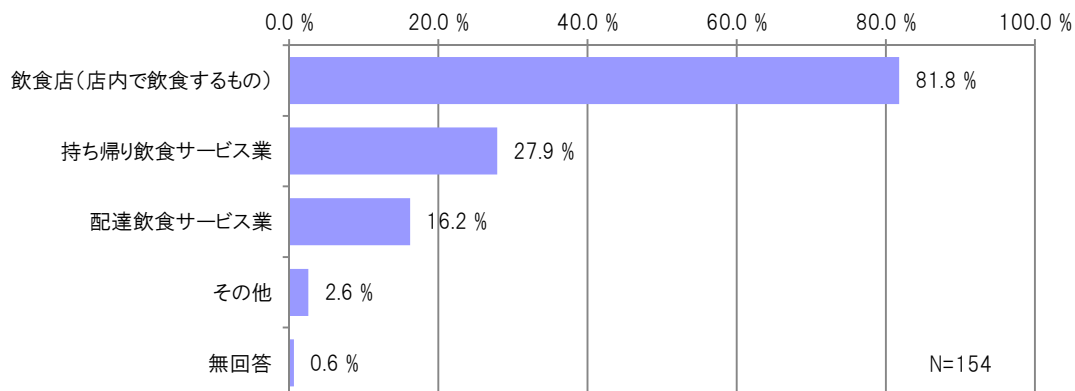


図 68 事業所の業種別内訳（詳細分類）：飲食サービス業

iii) 生活関連サービス業内訳

○「美容業」が55.1%と最も高く、次いで「理容業」が23.6%となっている。

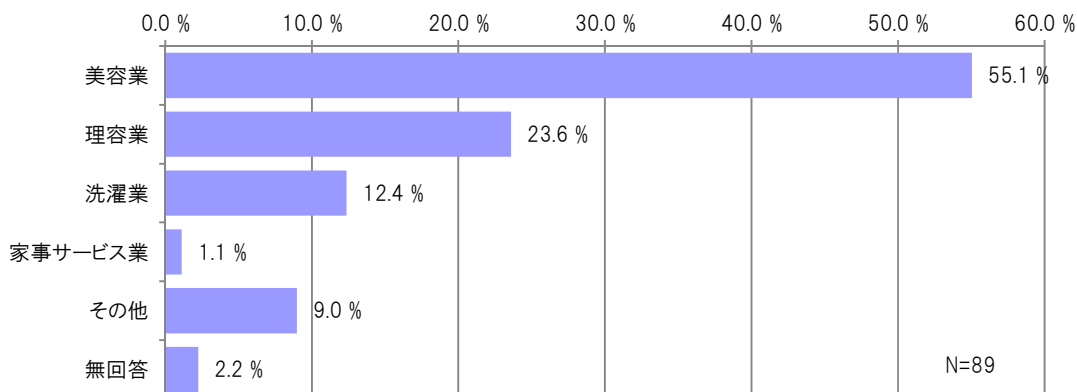


図 69 事業所の業種別内訳（詳細分類）：生活関連サービス業

【「その他」の具体的な記入内容】

- ・エステティックサロン など

2) 客数の変化

問 2：客数の変化についておうかがいします。概ね 2 年前と比べて、現在までの客数の変化について教えてください。（ひとつだけ〇）

○「増加した」、「やや増加した」をあわせると 12.7%となっている。一方、「やや減少した」、「減少した」をあわせると 72.9%となっている。

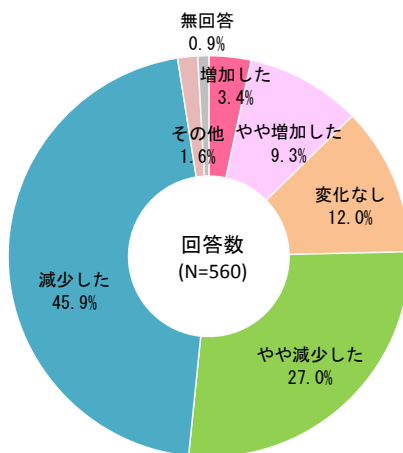


図 70 客数の変化：全体集計

【「その他」の具体的な記入内容】

- ・営業を始めて 1 年以内なのでわからない
- ・最近、移転したためわからない など

■業種（大分類）別の状況

- 「小売業」では、「増加した」、「やや増加した」をあわせると 12.5%となっており、「やや減少した」、「減少した」をあわせると 73.8%となっている。
- 「飲食サービス業」では、「増加した」、「やや増加した」をあわせると 15.6%となっており、「やや減少した」、「減少した」をあわせると 68.2%となっている。
- 「生活関連サービス業」では、「増加した」、「やや増加した」をあわせると 5.6%となっており、「やや減少した」、「減少した」をあわせると 83.2%となっている。

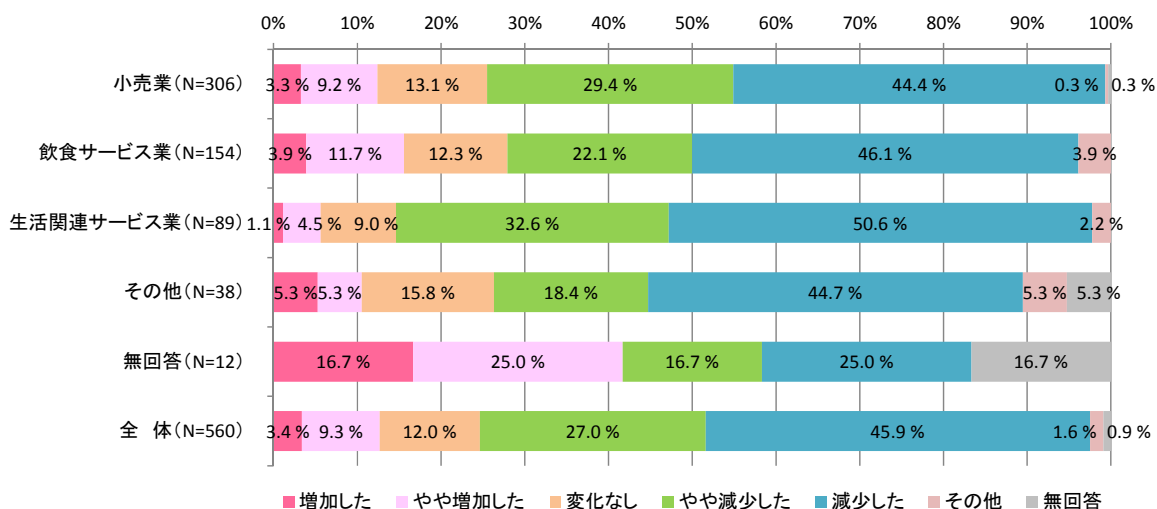


図 71 客数の変化：業種（大分類）別

3) 売上の変化

問3：売上の変化についておうかがいします。概ね2年前と比べて、現在までの売上の変化について教えてください。

○「増加した」、「やや増加した」をあわせると14.3%となっている。一方、「やや減少した」、「減少した」をあわせると73.7%となっている。

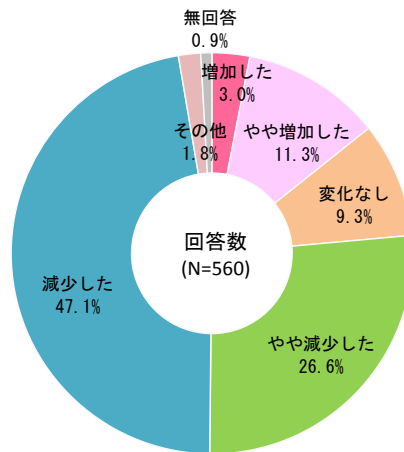


図 72 売上の変化：全体集計

【「その他」の具体的な記入内容】

- ・営業を始めて1年以内なのでわからない
- ・最近、移転したためわからない など

■業種（大分類）別の状況

- 「小売業」では、「増加した」、「やや増加した」をあわせると13.4%となっており、「やや減少した」、「減少した」をあわせると75.5%となっている。
- 「飲食サービス業」では、「増加した」、「やや増加した」をあわせると16.8%となっており、「やや減少した」、「減少した」をあわせると68.9%となっている。
- 「生活関連サービス業」では、「増加した」、「やや増加した」をあわせると6.7%となっており、「やや減少した」、「減少した」をあわせると83.1%となっている。

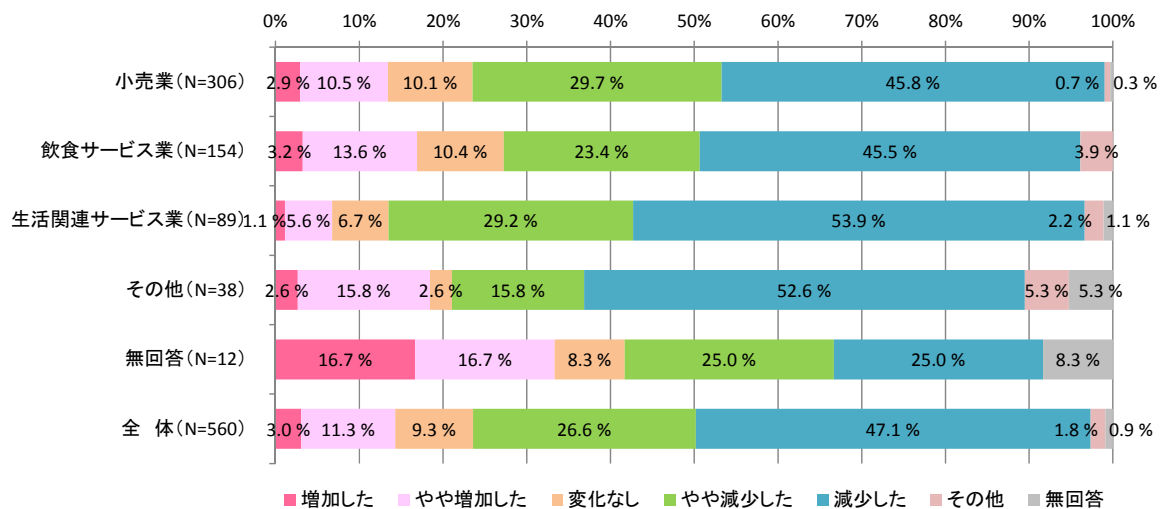


図 73 売上の変化：業種（大分類）別

4) 商店街や商店会などへの加盟状況

問 4-1：商店街や商店会などの組織に加盟していますか？
 （ただし、商工会議所や商工会は除く）

○「加盟している」が21.3%、「加盟していない」が75.4%となっている。

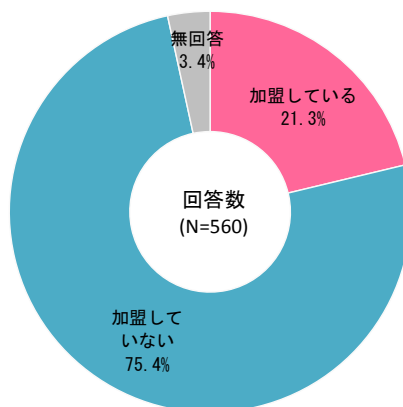


図 74 商店街などの組織への加盟状況：全体集計

■業種（大分類）別の状況

○「加盟している」の回答割合は、「小売業」が25.2%、「飲食サービス業」が22.1%、「生活関連サービス業」が12.4%となっている。

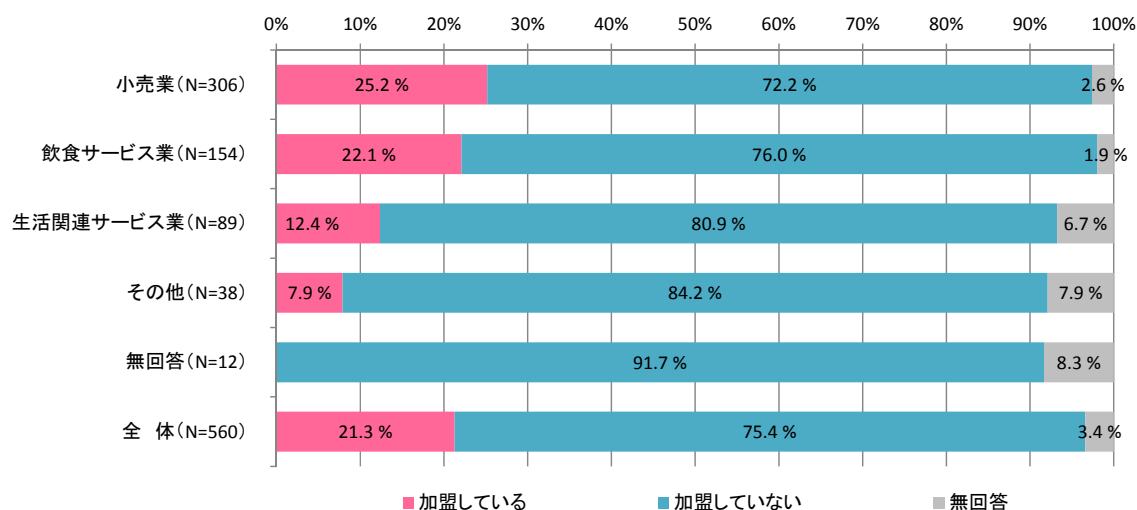


図 75 商店街等の組織への加盟状況：業種（大分類）別

5) 加盟組織の内訳

問 4-2：加盟している組織名称をご記入ください。

○商店街や商店会などの組織名及び数は以下のとおりである。

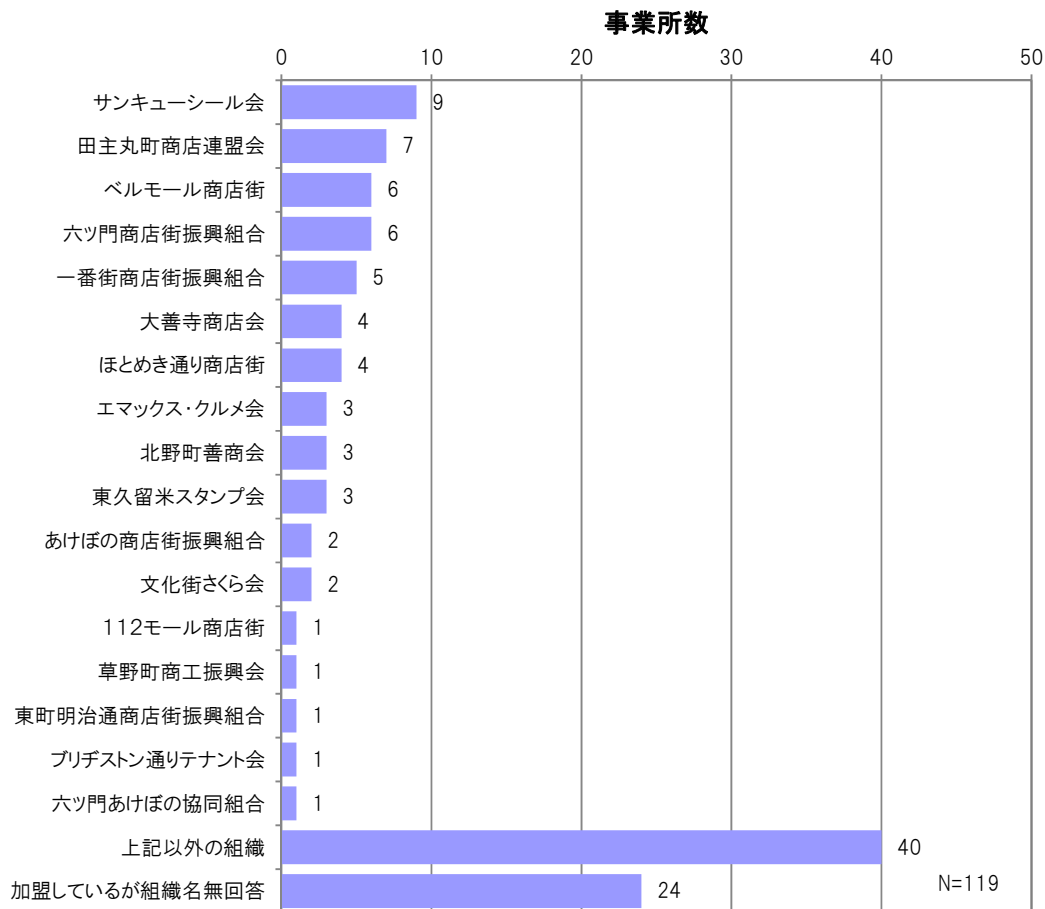


図 76 加盟組織の内訳：全体集計

【「上記以外の組織」の具体的な記入内容】

(商店街など)

- ・博多駅商店街連合
- ・よかもん市場 など

(団体など)

- ・久留米菓子協同組合
- ・久留米ラーメン会
- ・久留米料理飲食業組合
- ・福岡県すし組合
- ・福岡県石油商業組合筑後支部
- ・福岡県電機商工組合久留米支部
- ・福岡県美容生活衛生同業組合
- ・福岡県理容生活衛生同業組合 など

6) 買い物弱者問題に対する関心

問5：買い物弱者問題について、関心がありますか？（ひとつだけ〇）

○「関心がある」、「やや関心がある」をあわせると70.7%となっている。

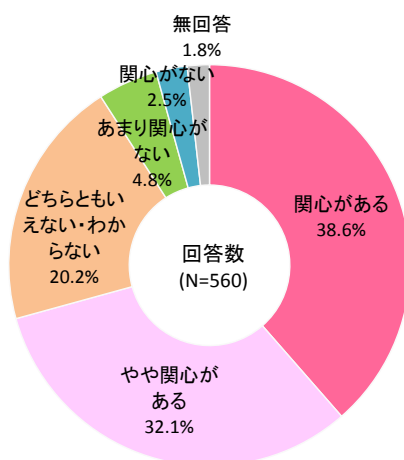


図 77 買い物弱者問題に対する関心：全体集計

①業種（大分類）別の状況

〇どの業種においても「関心がある」、「やや関心がある」をあわせると70%以上となっている。

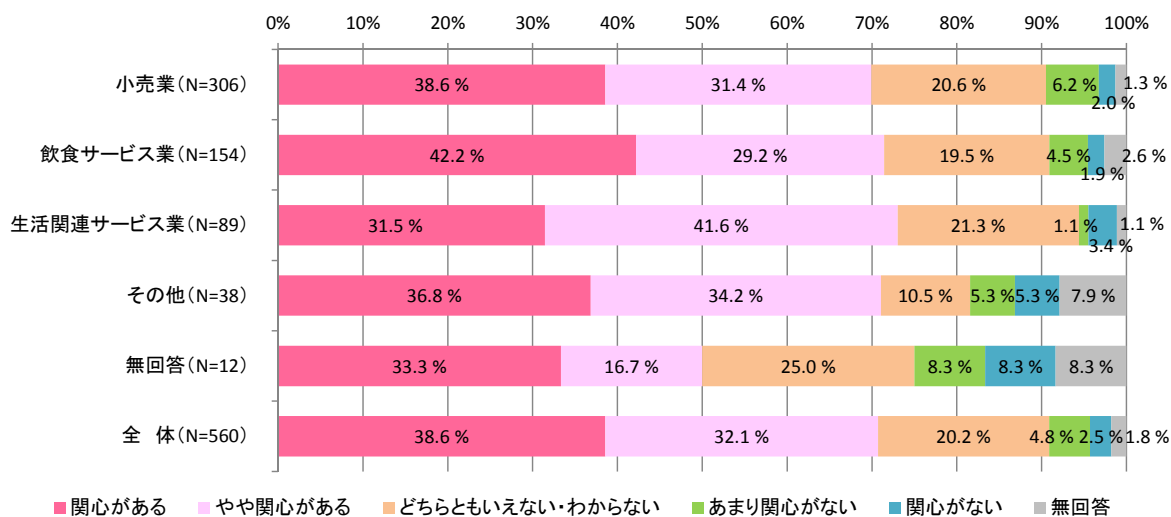


図 78 買い物弱者問題に対する関心：業種（大分類）別

②圏域別の状況（圏域については、下図の圏域区分のとおりである）

○「関心がある」、「やや関心がある」の回答割合の合計は中央東部が 80.7%と最も高く、次いで、東部 A が 75.8%、西部 A が 75.9%、中央部が 73.8%となっている。

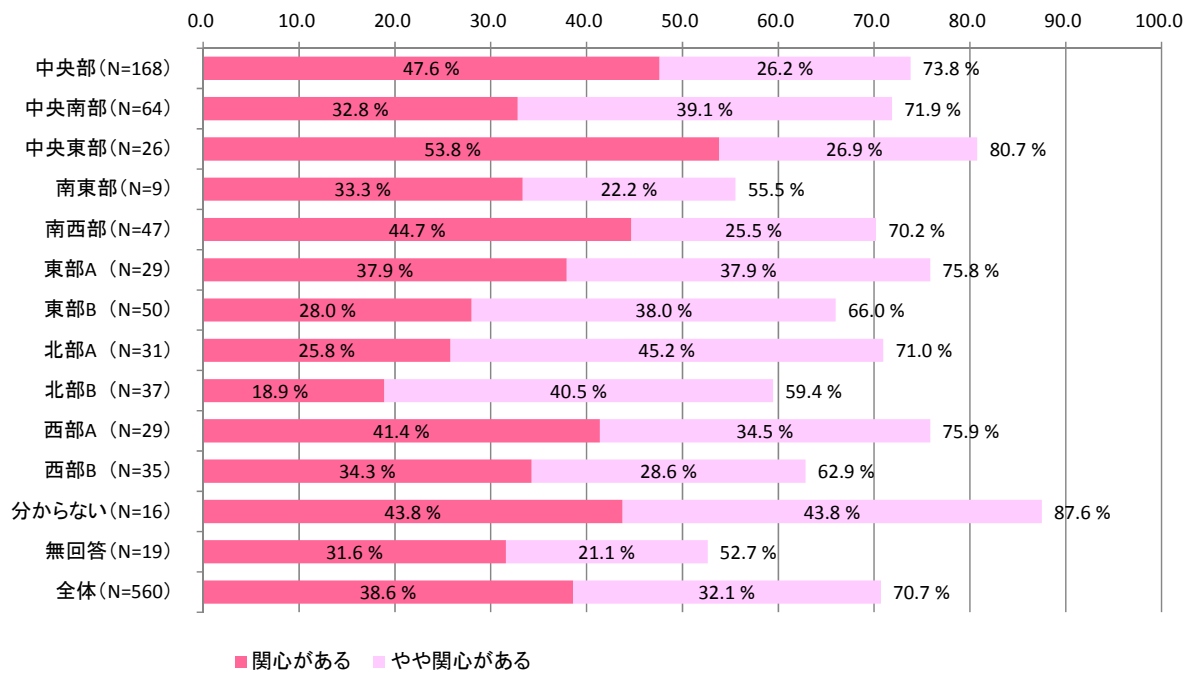


図 79 買い物弱者問題に対する関心：圏域別



参考図 圏域区分

3-3 買い物支援サービスの実施状況

1) 買い物支援サービスの実施状況

問6：『買い物支援サービス』を既に実施していますか？（ひとつだけ○）

○「貴事業所のみで実施している」が25.5%、「貴事業所以外の事業所と共同で実施している」が0.5%となっており、あわせると26.0%となっている。

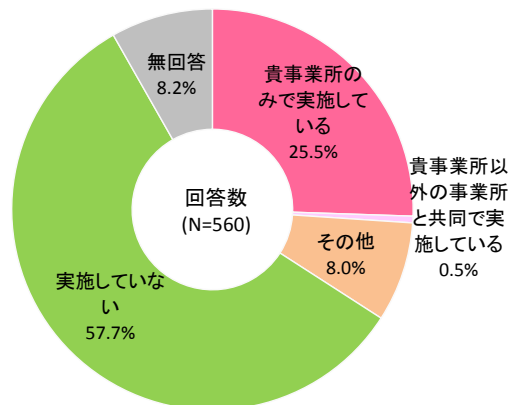


図 80 買い物支援サービスの実施状況：全体集計

【「その他」の具体的な記入内容】

- ・大型商品のみ配達している
- ・要望があれば配達している
- ・酒、塩など重いものを配達している
- ・出張販売をしている など

■業種（大分類）別の集計

○「貴事業所のみで実施している」、「貴事業所以外の事業所と共同で実施している」の合計割合で見ると、「小売業」が33.4%と最も高く、次いで「生活関連サービス業」が19.1%、「飲食サービス業」が18.8%となっている。

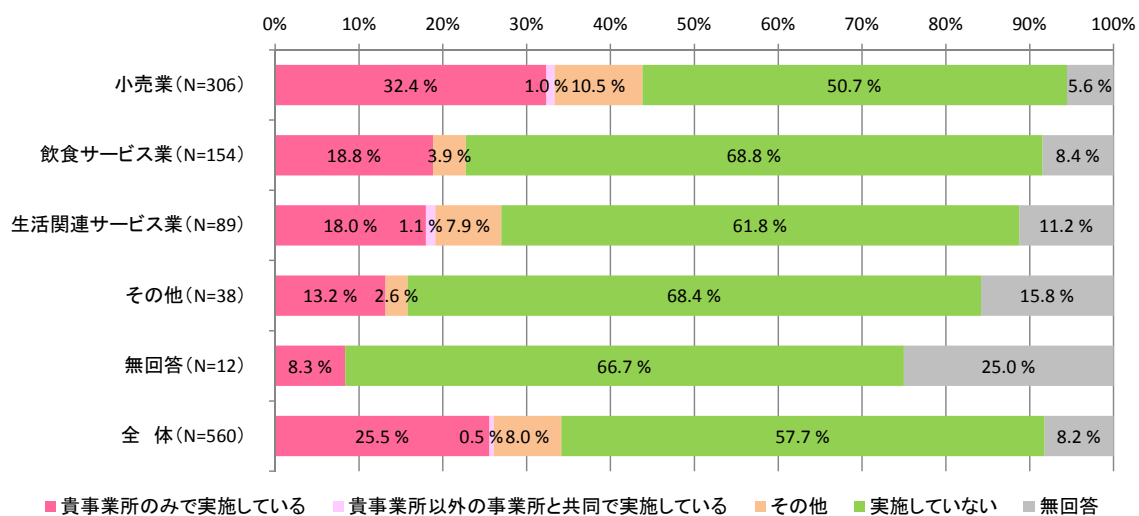


図 81 買い物支援サービスの実施状況：業種（大分類）別

2) 実施している買い物支援サービスの種類

問 7-1：実施しているサービスの種類を全て教えてください。（いくつでも○）

問 6 で「貴事業所のみで実施している」、「貴事業所以外の事業所と共同で実施している」、「その他」と回答している事業所のみ

○「宅配サービス」が 61.8% と最も高く、次いで「購入商品の自宅配達サービス」が 35.6%、「送迎サービス」が 22.5%、「出張サービス」が 17.3% となっている。

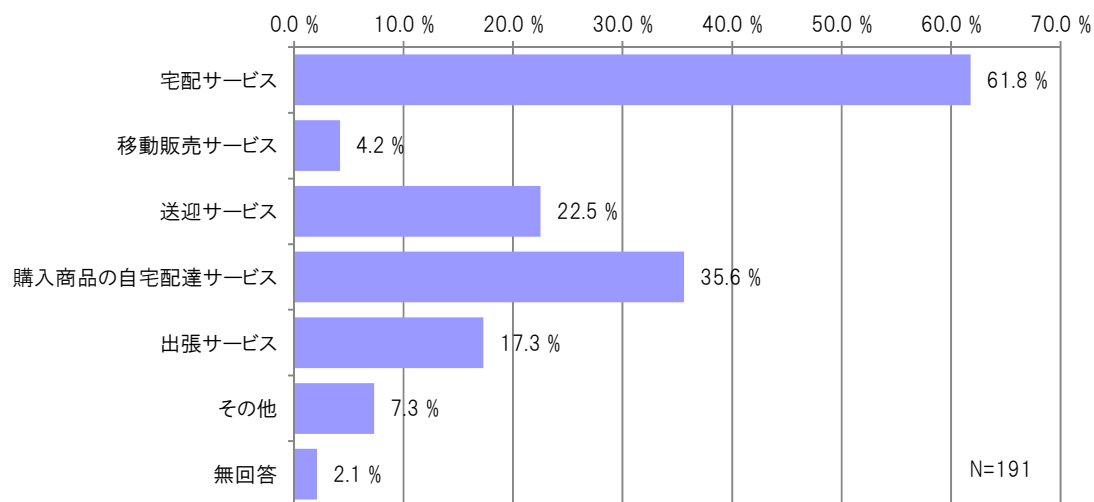


図 82 実施している買い物支援サービスの種類：全体集計

【「その他」の具体的な記入内容】

- ・家電の点検サービス
- ・クリーニングの集配サービス など

①業種（大分類）別の状況

- 「小売業」では、「宅配サービス」が64.9%、次いで「購入商品の自宅配達サービス」が49.3%となっている。
- 「飲食サービス業」では、「宅配サービス」が82.9%、次いで「送迎サービス」が22.9%となっている。
- 「生活関連サービス業」では、「送迎サービス」が54.2%、次いで「出張サービス」が50.0%となっている。

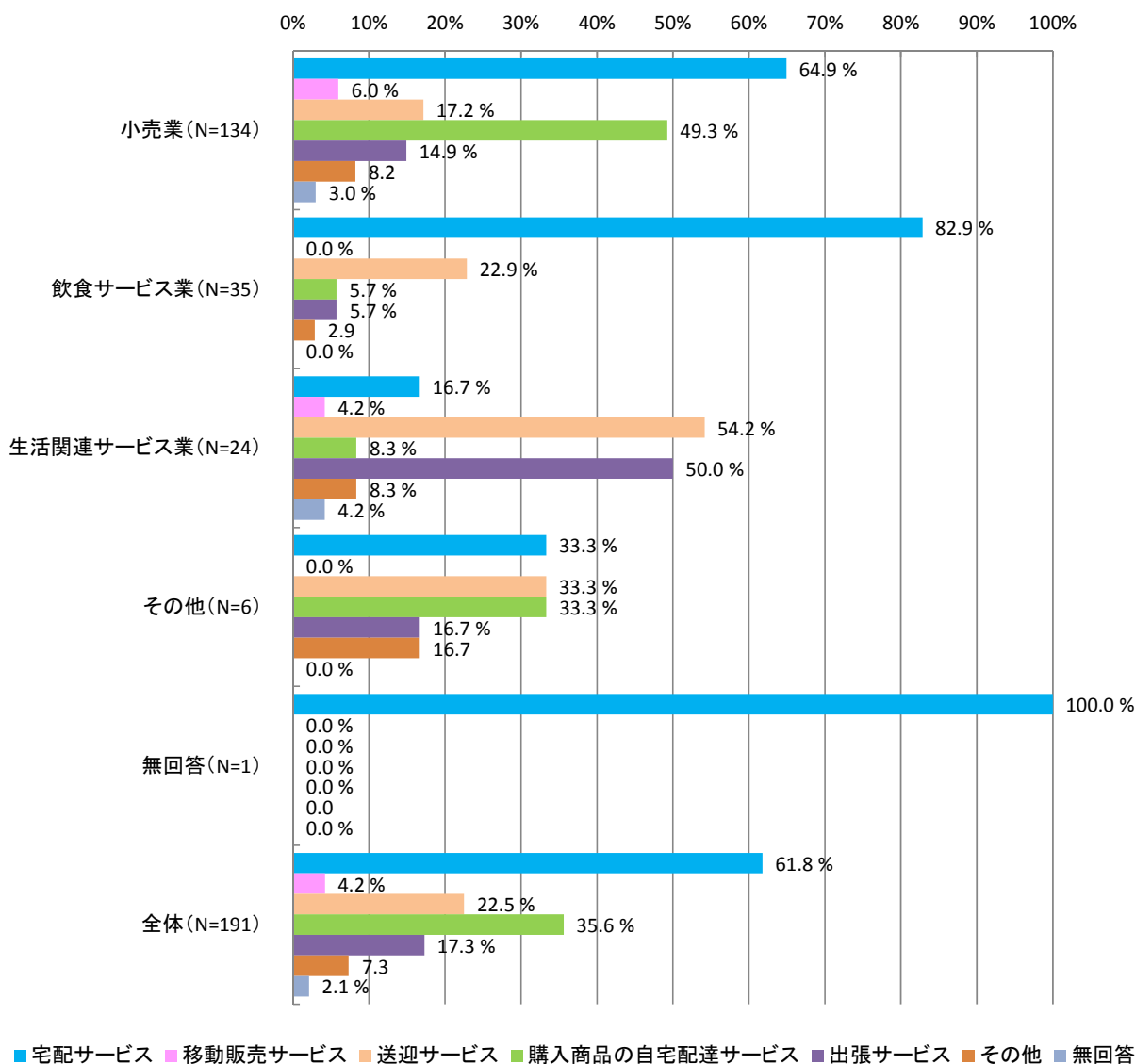


図 83 実施している買い物支援サービスの種類：業種（大分類）別

②買い物支援サービス実施事業所の圏域別の状況

○圏域別に買い物支援サービスの実施状況を見ると、各圏域とも「宅配サービス」を実施している事業所が多い状況である。

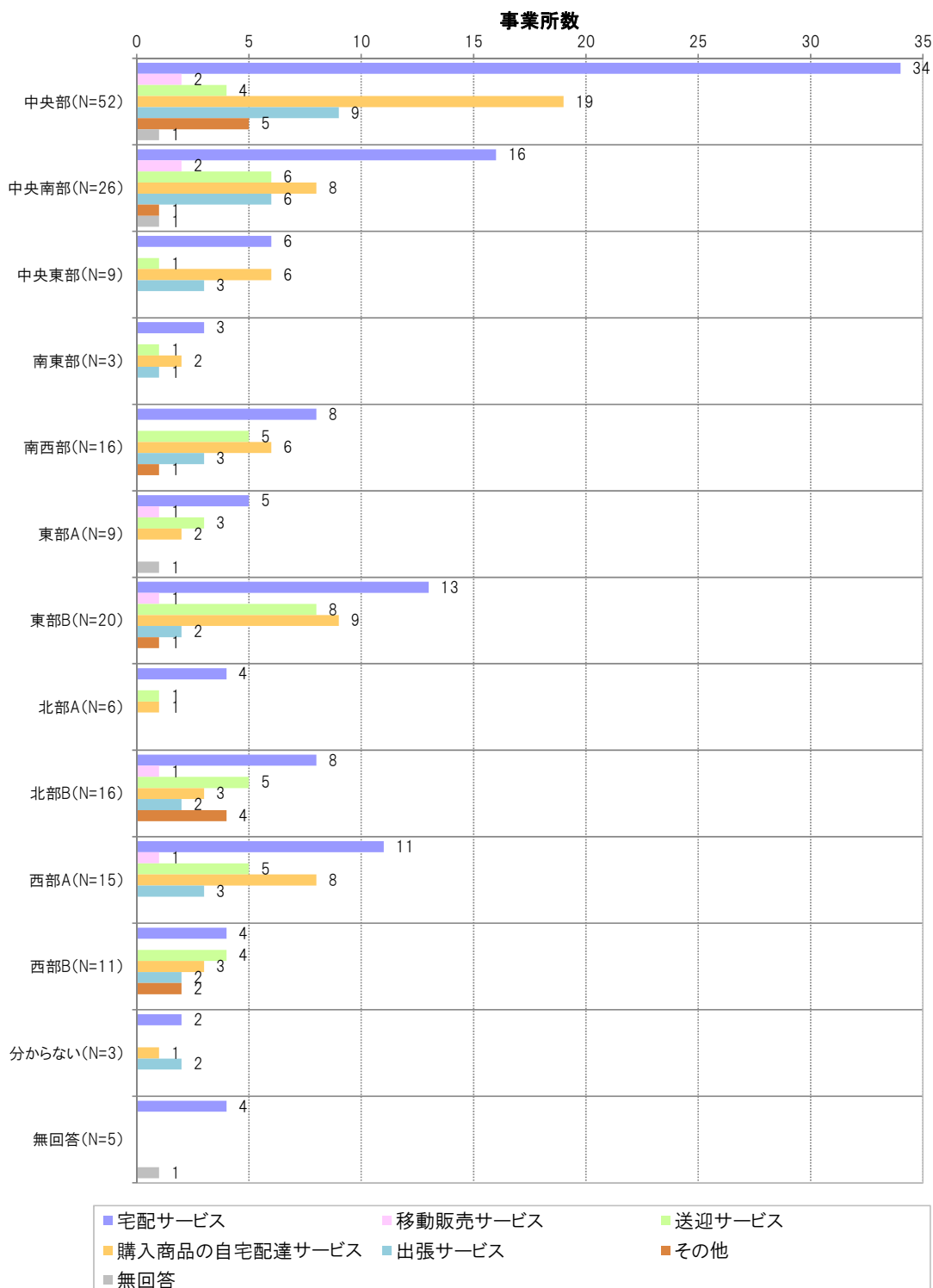


図 84 圏域別買い物支援サービス実施状況：圏域別

3) 実施している買い物支援サービスの概要

問 7-2：それぞれのサービスの概要を教えてください。

問6で「貴事業所のみで実施している」、「貴事業所以外の事業所と共同で実施している」、「その他」と回答している事業所のみ

○主なサービスの概要は以下のとおりである。

| 実施しているサービス (事業所数) | サービス提供エリア | 利用条件・料金など | サービスの 受付方法 |
|-------------------------------|-----------------------------------|--|---------------------|
| 宅配サービス (118) | ・店舗所在地周辺エリアが多く、市内全域や市外などの回答も見られる。 | ・無料、または、設定した購入金額を超えると無料という回答が多い。 | ・電話、ファックスでの受け付けが多い。 |
| 移動販売サービス (8) | ・市外を販売エリアとしている事業所が多い。 | ・無料という回答が多い。 | ・電話での受け付けが多い。 |
| 送迎サービス (43) | ・店舗所在地周辺エリアが多く、市内全域などの回答も見られる。 | ・無料という回答が多い。 ・70歳以上の方や障害者の方は無料という回答も見られる。 | ・電話、店頭での受け付けが多い。 |
| 購入商品の 自宅配達 サービス (68) | ・店舗所在地周辺エリアが多く、市内全域や市外などの回答も見られる。 | ・無料、または、設定した購入金額を超えると無料という回答が多い。 | ・電話、店頭での受け付けが多い。 |
| 出張サービス (32) | ・店舗所在地周辺エリアが多く、市内全域や市外などの回答も見られる。 | ・出張料は無料であり、商品、サービスについては店頭料金と変わらないという回答が多い。 | ・電話での受け付けが多い。 |

4) 現在実施している買い物支援サービスの課題

問8：現在実施している『買い物支援サービス』の課題などを教えてください。

(いくつでも)

問6で「貴事業所のみで実施している」、「貴事業所以外の事業所と共同で実施している」、「その他」と回答している事業所のみ

○「特に課題などはない」が31.4%と最も高く、次いで「サービス利用者が少ない」が21.5%、「サービス提供にかかるコストが大きな負担になっている」が19.9%となっている。

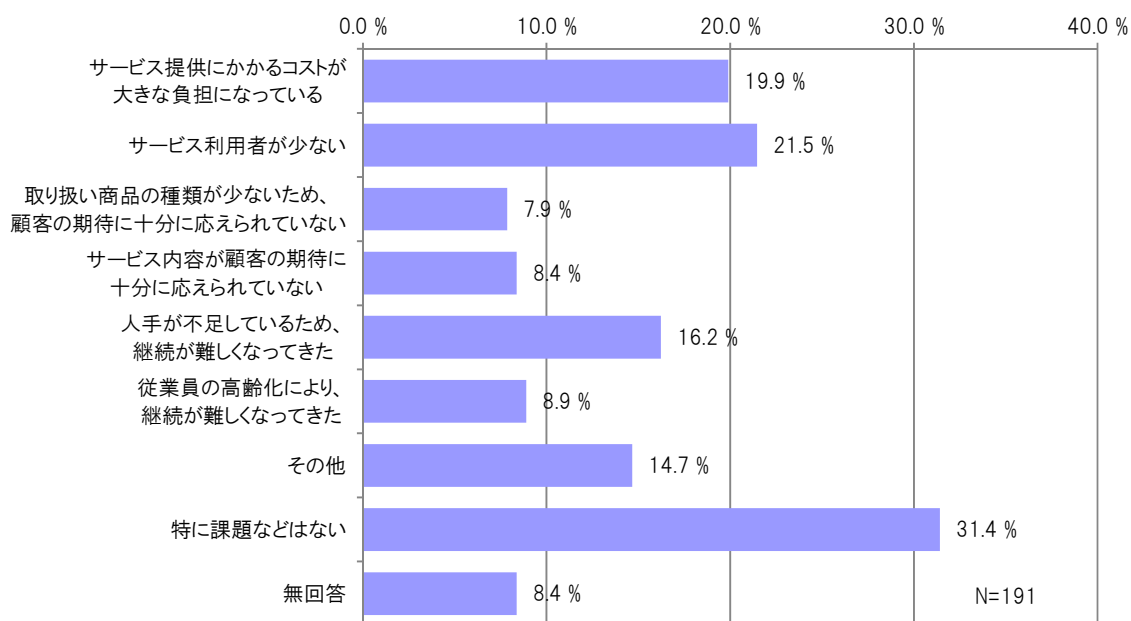


図 85 現在実施している買い物支援サービスの課題

【「その他」の具体的な記入内容】

- ・不在客の増加
- ・お客様のご利用時間帯の幅が広く、対応しづらい
- ・車での送迎は、事故の不安がある
- ・個別配達可能な事が認知されていない など

■実施サービス別の状況

- 「宅配サービス業」では、「特に課題などはない」が34.7%と最も高く、次いで「サービス提供にかかるコストが大きな負担になっている」が24.6%となっている。
- 「移動販売サービス」では、「サービス提供にかかるコストが大きな負担になっている」が37.5%と最も高く、次いで「従業員の高齢化により、継続が難しくなってきた」が25.0%となっている。
- 「送迎サービス」では、「特に課題などはない」が30.2%と最も高く、次いで「人手が不足しているため、継続が難しくなってきた」が20.9%となっている。

- 「購入商品の自宅配達サービス」では、「特に課題などはない」が36.8%と最も高く、次いで「サービス利用者が少ない」が23.5%となっている。
- 「出張サービス」では、「人手が不足しているため、継続が難しくなってきた」が30.3%と最も高くなっている。

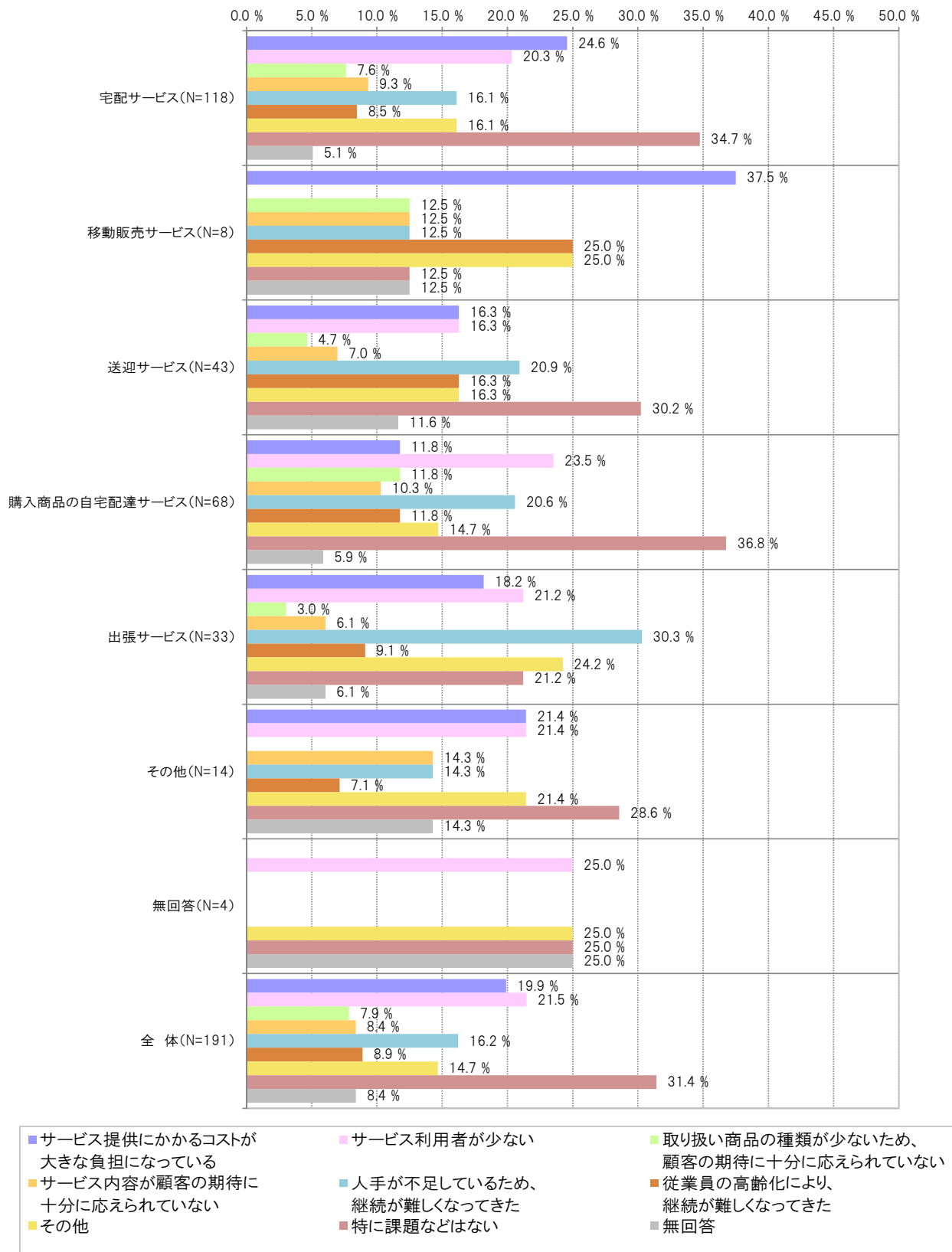


図 86 現在実施している買い物支援サービスの課題：実施サービス別

5) 現在実施している買い物支援サービスの見直し予定

問 9-1：現在実施している『買い物支援サービス』に関して、サービス提供エリアや取り扱い商品の見直しなどをする予定はありますか？（いくつでも○）

問 6 で「貴事業所のみで実施している」、「貴事業所以外の事業所と共同で実施している」、「その他」と回答している事業所のみ

○「今のところ、見直す予定はない」が 63.4%、「取り扱い商品・サービスを見直したい」が 9.4%となっている。

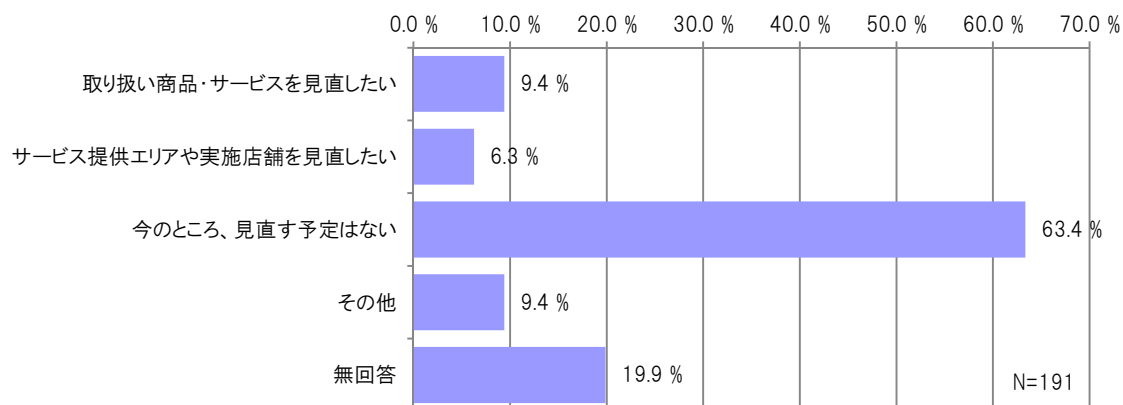


図 87 現在実施している買い物支援サービスの課題

【「その他」の具体的な記入内容】

- ・顧客を拡大したい
- ・他の業種と何かに取り組みたい など

6) 現在実施している買い物支援サービスの見直し内容

問 9-2：また、見直しなどをお考えの場合は、その具体的な内容を教えてください。

問 9-1 で「取り扱い商品・サービスを見直したい」、「サービス提供エリアや実施店舗を見直したい」、「その他」と回答している事業所のみ

○主な記入内容（抜粋）は以下のとおりである。

| 選択肢 | 現在実施しているサービス | 具体的な記入内容 |
|----------------------|--------------|--|
| 取り扱い商品・サービスを見直したい | 宅配サービス | <ul style="list-style-type: none"> ・ 宅配のついでに依頼があれば、買い物し届ける。（重いもの、かさばるものなど） ・ 現在は無料で実施しているが、有料に見直すかもしれない。 |
| サービス提供エリアや実施店舗を見直したい | 移動販売サービス | <ul style="list-style-type: none"> ・ 販売エリアを拡大したい。 |
| | 宅配サービス | <ul style="list-style-type: none"> ・ 販売エリアを拡大したい。 |
| その他 | 宅配サービス | <ul style="list-style-type: none"> ・ 移動販売サービスを実施したい。 |
| | その他のサービス | <ul style="list-style-type: none"> ・ プレミアム商品を設定して、その購入者に高付加価値サービスを実施する。 ・ 他の業種と一緒にできないだろうか |

3-4 今後の買い物支援サービスの実施意向

1) 今後の買い物支援サービスの実施意向

問 10：今後『買い物支援サービス』を実施する意向はありますか？（ひとつだけ○）

○「今後『買い物支援サービス』を実施する予定はない」が51.4%、「現在実施している『買い物支援サービス』に加えて、別のサービスを実施したい」が13.8%、「現在『買い物支援サービス』は実施していないが、検討したい」が10.2%となっている。

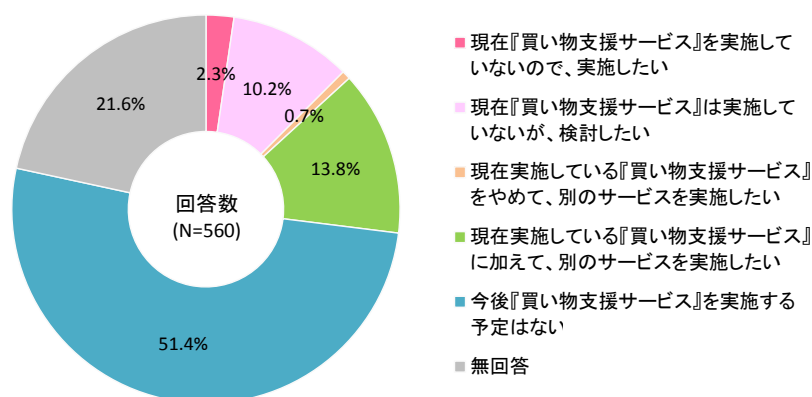


図 88 今後の買い物支援サービスの実施意向：全体集計

①現在の買い物支援サービス実施状況別の状況

○「貴事業所のみで実施している」で見ると、「現在実施している『買い物支援サービス』に加えて別のサービスを実施したい」が43.4%となっている。

○「実施していない」で見ると、「今後『買い物支援サービス』を実施する予定はない」が77.1%となっている。

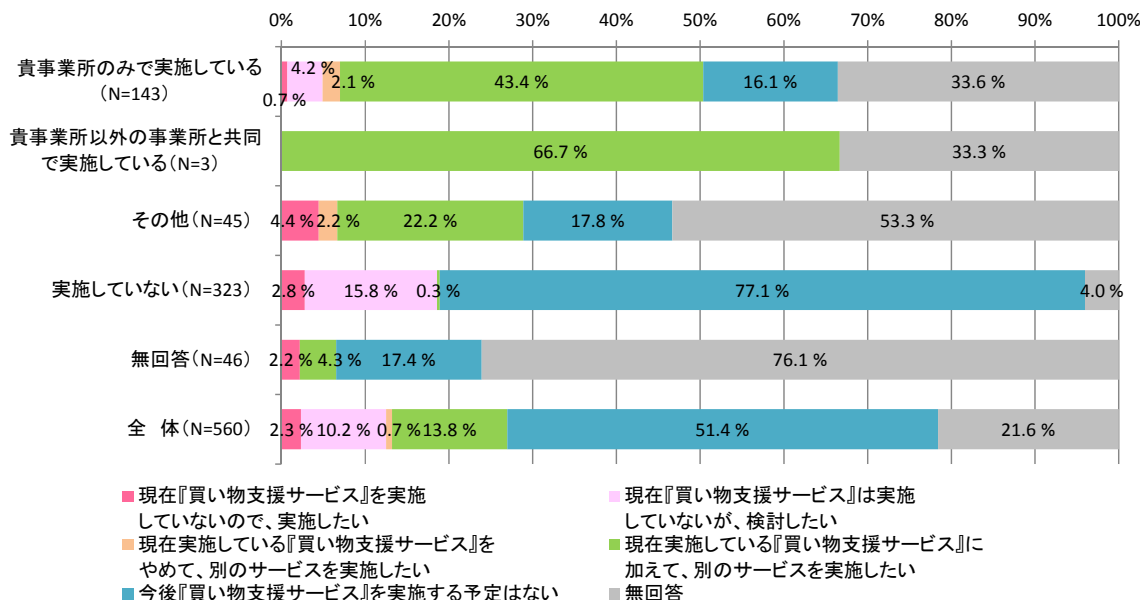


図 89 今後の買い物支援サービスの実施意向：現在の買い物支援サービス実施状況別

②業種（大分類）別の状況

○「生活関連サービス業」では、「小売業」や「飲食サービス業」に比べ、「現在『買い物支援サービス』を実施していないので、実施したい」と「現在『買い物支援サービス』を実施していないが、検討したい」を合わせた回答割合が低い。

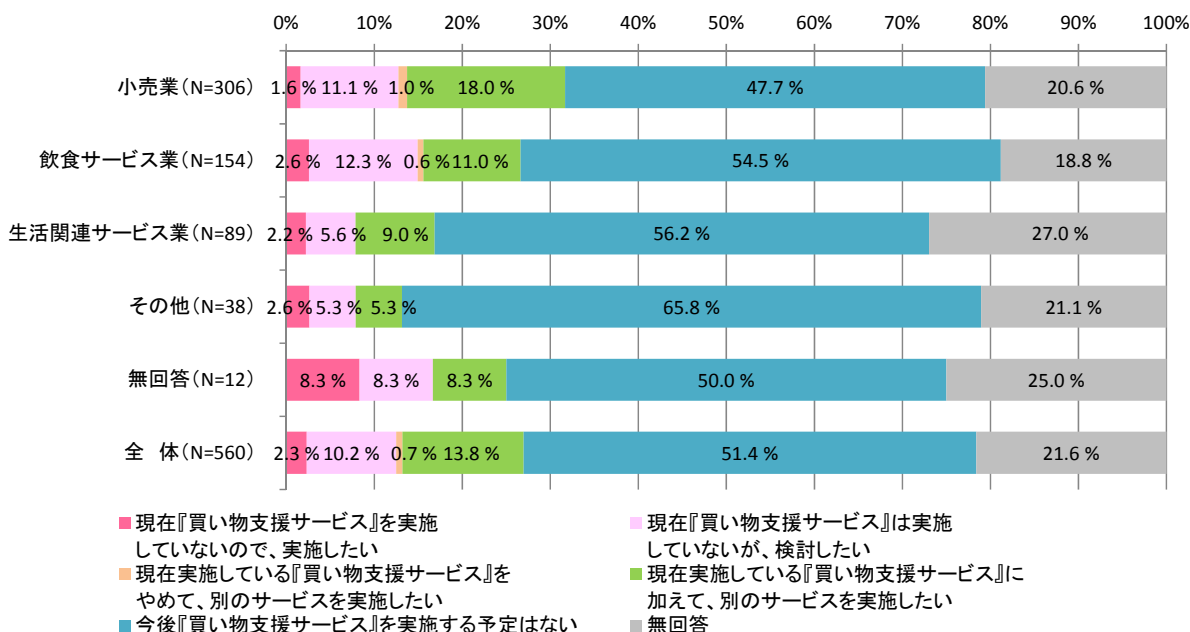


図 90 買い物支援サービスの実施状況：業種（大分類）別

2) 実施を考えている買い物支援サービスの種類

問 11-1：どのような種類の『買い物支援サービス』の実施が考えられますか？
(いくつでも○)

問 10で

「現在『買い物支援サービス』を実施していないので、実施したい」、
「現在『買い物支援サービス』は実施していないが、検討したい」、
「現在実施している『買い物支援サービス』をやめて、別のサービスを実施したい」、
「現在実施している『買い物支援サービス』に加えて、別のサービスを実施したい」
と回答している事業所のみ

○「宅配サービス」が 46.4%と最も高く、次いで「購入商品の自宅配達サービス」が 22.5%、
「送迎サービス」が 20.5%となっている。

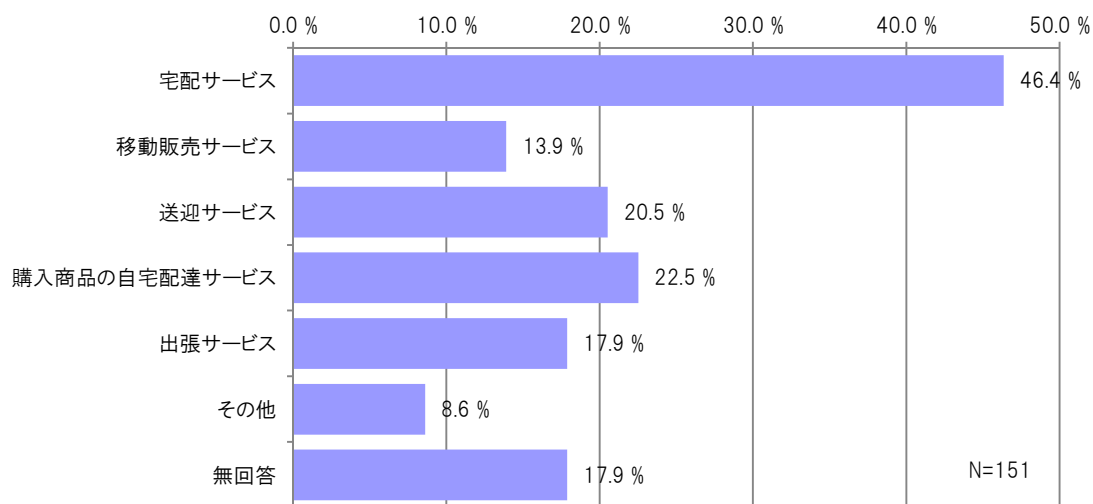


図 91 実施を考えている買い物支援サービスの種類

■業種（大分類）別の状況

- 「小売業」では、「宅配サービス」が43.3%と最も高く、次いで「購入商品の自宅配達サービス」が29.9%となっている。
- 「飲食サービス業」では、「宅配サービス」が61.0%と最も高くなっている。
- 「生活関連サービス業」では、「送迎サービス」が53.3%と最も高く、次いで「出張サービス」が46.7%となっている。

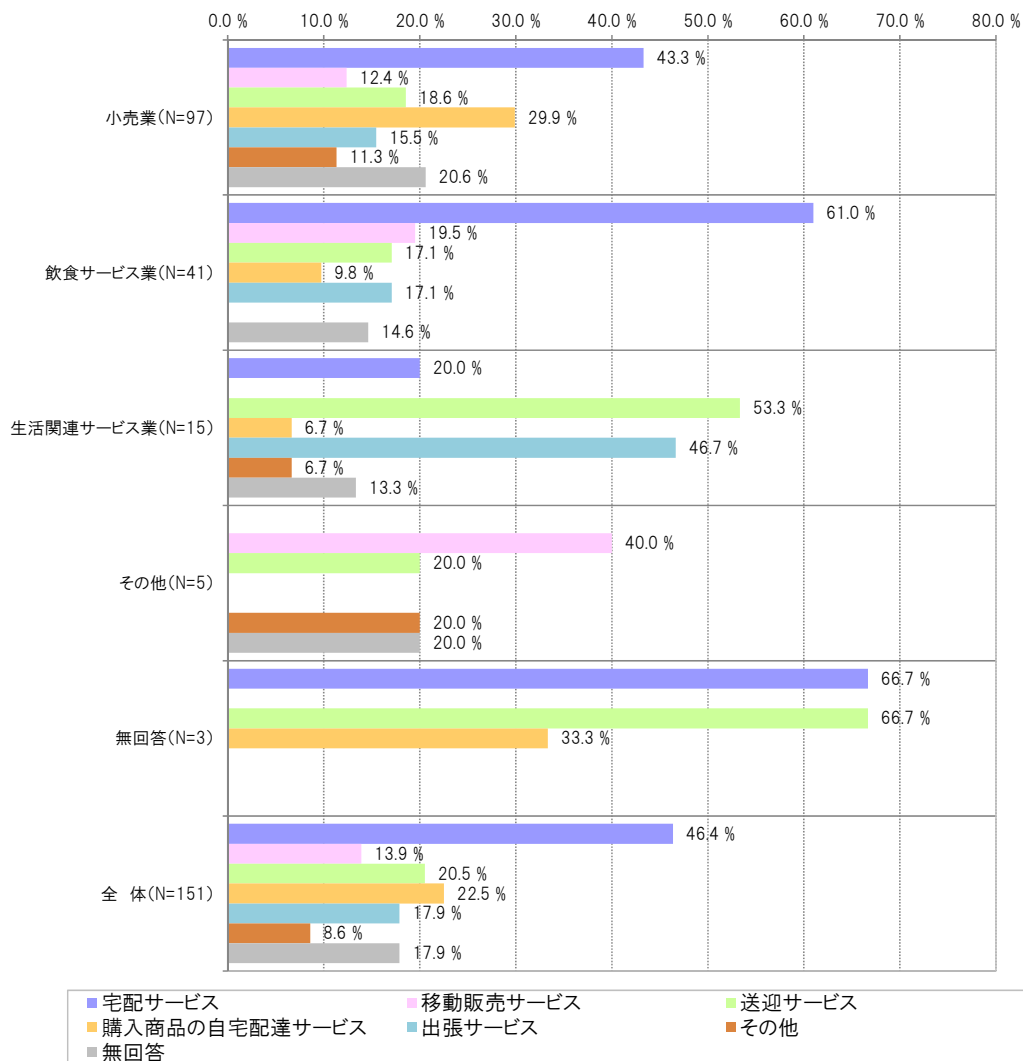


図 92 実施を考えている買い物支援サービスの種類：業種（大分類）別

3) 実際に買い物支援サービスを実施する上で必要な条件等

問 11-2：それらのサービスの実施を考える上で、必要な条件などがありましたら、教えてください。（具体的に記入してください。）

「現在『買い物支援サービス』を実施していないので、実施したい」、
 「現在『買い物支援サービス』は実施していないが、検討したい」、
 「現在実施している『買い物支援サービス』をやめて、別のサービスを実施したい」、
 「現在実施している『買い物支援サービス』に加えて、別のサービスを実施したい」と回答している事業所のみ

○主な記入内容（抜粋）は以下のとおりである。

| 実施が考えられるサービスの種類 | サービスを実施する上で必要な条件など（具体的な記入内容） |
|-----------------|--|
| 宅配サービス | <ul style="list-style-type: none"> ・人材、車両、経費などの確保が必要になる。 ・安価で請け負う個人か会社が必要になる。 |
| 移動販売サービス | <ul style="list-style-type: none"> ・人材および車両や機材などの設備が必要になる。 |
| 送迎サービス | <ul style="list-style-type: none"> ・団体客などを送迎するマイクロバスなどの確保が必要になる。 |
| 購入商品の自宅配達サービス | <ul style="list-style-type: none"> ・購入していただく量が増えれば、実施したい。 ・10,000円以上の商品を購入していただく。 |
| 出張サービス | <ul style="list-style-type: none"> ・他業種と合同で実施したい。 ・人手不足のため、時間帯を事前予約していただく。 ・70歳以上のお客様に実施を考えている。 |

3-5 自由意見

問 12：そのほか、『買い物支援』に関するご意見などがありましたら、ご記入ください。
(自由記述)

1) 買い物支援サービスの実施状況について

- 買い物支援サービスを実施しているわけではないが、常連客や高齢者などに対しては、頼まれれば可能な限り対応している。
- 配達を頼まれれば対応するが、高齢者は遠慮しがちである。また、小さな店舗であるため、あまり気軽に頼まれても対応が難しい。
- 対応可能な範囲で商品の発送などを行っている。ただし、ビジネスではなく、良心からのサービスで行っている。
- 以前からの常連客で老人ホームに入った方や自動車免許を返上された方には、時間がある限り商品を配達している。
- 長年お付き合いいただいているお客様ばかりなので、本業とは別に御用聞きのような支援をしている。

2) 現在実施している買い物支援サービスの課題について

- 買う人も売る人も社会も良いシステムでないと長続きしない。消費者も買い物支援サービスに対して理解し協力する姿勢が必要である。
- 商売人は赤字になるようなことはできない。
- 宅配サービス、送迎サービスをもっと気軽に利用してもらいたいが、お客様も遠慮するため難しい。
- より多くのお客様に買い物支援サービスを知ってもらうことが必要である。
- 高齢者は個人商店に無理を言うことが多いが、1人で配達をしているため、「今すぐに配達をお願いしたい」といった要望には対応できない。
- 買い物支援サービスを実施しているが、コストや人件費などを考えると赤字になる。車の燃料代や人件費を商品の値段に上乗せするわけには行かないのが現状である。

3) 今後の買い物支援サービスの実施意向について

- 個人商店が生き残るには、店の信用とサービスが重要であると思う。これからは、出前商売をするべきだと考えている。
- 一人暮らしの高齢者や体の不自由な方では、掛け時計などの電池交換も大変であるため、簡単な日常生活に対して支援していきたいと思っている。
- お客様が身体的に来店できない場合は、休みに出張してあげるようにしたいと思う。
- 老人ホームなどに入居されて買い物に出かけられない方のために、出向いて販売などを行いたい。

4) 今後、買い物支援サービスを実施する上での条件・課題について

- 買い物に困っている方が多いため、どうかしたいと思っている。しかし、宅配の曜日・時間がバラバラで個数も1個であるため、人件費、コストを考えると難しい。地区毎にまとめて、何曜日の何時に公民館に配達、といった形になれば助かる。
- 移動販売や宅配サービスなどを実施したいが車両を購入する余裕がない。
- 人手が不足しているため、宅配などのサービスは難しい。
- 単独ではなかなかできなくても、商品を提供する側がチームを組んでやるといいと思う。
- 地域のボランティアの人たちに参加してもらうことができれば、実施可能なのではないか。
- 買い物支援サービスが必要な方の人数を知りたい。買い物支援サービス帳みたいのを作って、店舗紹介、サービス内容を簡潔にまとめたものを作ると便利だと思う。

5) その他

- バスなどの交通手段のネットワークを細かくして欲しい。市で現在通っていない道路にバスを走らせることも考えてもらいたい。
- 移動スーパーはとても良い方法だと思う。市が推進していくと良いと思う。
- 移動を安価で容易にする工夫が必要である。
- 各エリアの中に生活必需品を扱う店舗を残す施策を実施し、住民が穏やかに生活を楽しむことができるよう努力してもらいたい。
- 公共機関が『買い物支援サービス』を実行したい事業所をまとめ、買い物弱者に発信してくれると、買い手も安心して利用できるのではないか。

3-6 事業所の所在地

問 13：貴事業所のある校区を教えてください。（ひとつだけ〇）

〇中央部が 30.0%と最も高くなっており、次いで、中央南部が 11.4%、南西部が 8.4%、東部Bが 8.9%となっている。

※市民アンケートと同様に、市全体を 11 の圏域に分けて集計している。

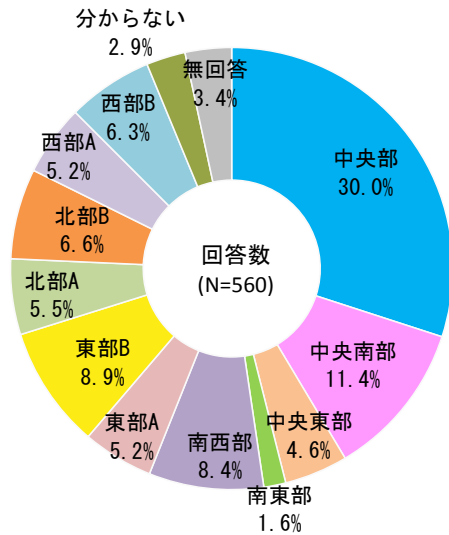
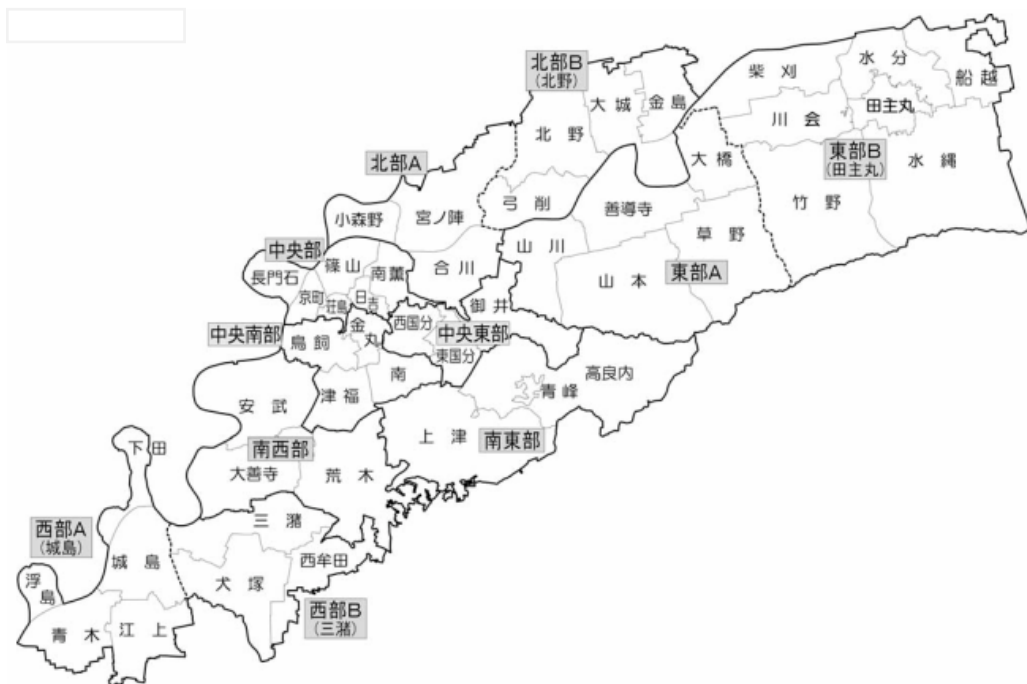


表 8 圏域と小学校区の対応状況

| No | 圏域 | 小学校区 |
|----|------|-----------------------|
| 1 | 中央部 | 荘島・日吉・篠山・南薫・長門石・京町 |
| 2 | 中央南部 | 南・津福・鳥飼・金丸 |
| 3 | 中央東部 | 西国分・東国分・御井 |
| 4 | 南東部 | 上津・高良内・青峰 |
| 5 | 南西部 | 安武・荒木・大善寺 |
| 6 | 東部A | 山川・山本・草野・善導寺・大橋 |
| 7 | 東部B | 船越・水分・柴刈・川会・竹野・水縄・田主丸 |
| 8 | 北部A | 小森野・宮ノ陣・合川 |
| 9 | 北部B | 北野・弓削・大城・金島 |
| 10 | 西部A | 城島・青木・江上・下田・浮島 |
| 11 | 西部B | 犬塚・西牟田・三瀧 |

図 93 事業所の所在地 (圏域別)



参考図 圏域区分